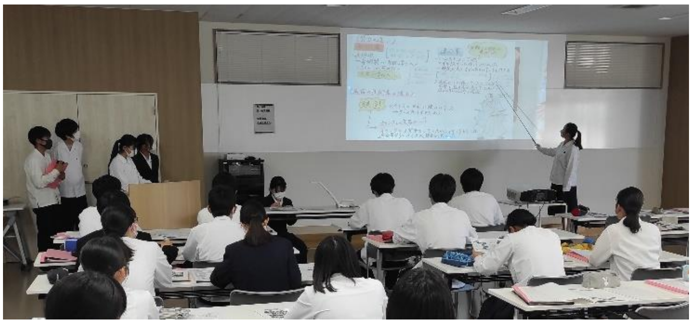
高 関一第下天
SSH
学びの速報
第６８号
発行日：令和５年６月６日（火）
発　行：山口県立下関西高等学校
〜普通科の総合的な探究の時間の活動や探究科の活動、ＳＳＨ事業の取組など、下関西高の特色ある学びをお知らせします〜

探究科の１年次生が西高海峡ディスカバリーの成果を報告しました。

探究科

５月１７日（水）の**基礎探究**の授業において、探究科の１年次生が４月１４日（金）に取り組んだ**西高海峡ディスカバリー**の成果を発表しました。西高海峡ディスカバリーでは、１０班に分かれて、唐戸地区にある赤間神宮や安徳天皇陵、旧英国領事館、旧秋田商会等の史跡を見学するとともに、下関市立しものせき水族館海響館において、イルカやペンギン、フグの観察に挑戦しました。発表会では、それぞれの班が**唐戸地区の史跡をめぐりながら気付いた疑問**や、**海響館で発見した水生生物の特徴**をそれぞれスライドにまとめ、課題解決の成果を報告しました。教科書にも登場する朝鮮通信使の日本における最初の停泊地が下関であったことに興味をもった班は、下関が停泊地として選ばれた理由や、来日した人と帰国した人の人数に違いが生じた原因を調べ発表しました。また、海響館のアクアシアターで開催されたイルカのショーに興味をもった班は、イルカやアシカを調教する方法を調べ、報告することができました。このたびは、探究科の１年次生にとって、初めて参加する発表会であったため、**緊張しながら研修の成果を報告**していましたが、これから繰り返し行う発表活動により、表現力を向上させ、堂々と発表できるように成長してください。



幕末に勃発した下関戦争を紹介する１年５組Ｂ２班

国語科と理科（生物）によるユニットカリキュラムを実施しました。

探究科

探究科の２年次生を対象とした**論理国語**の授業において、**理科（生物）**と連携したユニットカリキュラムを実施しました。**論理国語**では、**鷲田清一**による評論「**いのちは誰のものか？**」を読み、生命や身体に関する哲学的な考え方を学んできました。５月９日（火）に２年６組で、５月１０日（水）に２年５組で実施したユニットカリキュラムでは、理科（生物）を担当する教員により、生物を分類しながら、**どういう特徴をもったものを生物と定義することができるのか**考えました。さらに、人の死を医師が判断するときに用いる条件について学びました。

その後、**江國香織**の小説「**晴れた空の下で**」を読み、「**生命とは何か**」「**生きているとはどういうことか**」について、生物学的な見方と哲学的な見方を比較しながら、自分なりに考えたことを文章にまとめることができました。

生物を分類しながら、生命をもつものの特徴を探る！

「生きている」とはどういうことかクラスメイトと考える

普通科　は普通科を、探究科　は探究科を対象としたプログラムです。

ＮＣＡの時間において、普通科の１年次生を対象とした探究活動を開始！

普通科

日本国内だけではなく、海外ともオンラインで接続して開催した探究活動

普通科の１年次生を対象とした**総合的な探究の時間**において、例年実施してきた課題研究に加え、今年度は、**本校の卒業生**等の協力をいただきながら**探究活動**に取り組んでいます。本校では、総合的な探究の時間をＮＣＡ（Nishikou Career Approach）と呼んでいます。

４月２６日（水）と５月１０日（水）に実施した**探究活動**では、**世の中の様々な困りごとや課題**を解決するため、自ら企業を立ち上げたり、企業の中で事業を新たに設計したりされている５人の**若手起業家等**のみなさんが登場され、普段取り組まれている教育や地域振興、ペットとの共生などについて、取組を始めたきっかけや事業の内容を紹介していただきました。お話の中では、**地域のみなさんのニーズ**をどのように掴んだのかということや、**社会の課題を解決するために留意すべきこと**等について話していただきました。５月２４日（水）から、普通科の１年次生は、**自らリサーチした世の中の困りごと**を解決するため、**企画書**の作成にチャレンジしています。**高校生らしいアイデア**で、課題解決が図られることを期待します。

探究科の２年次生を対象とした、出前講義を実施しました。

探究科

かつて行われたアメリカの大統領選挙の予想を用いて、標本抽出の重要性を学ぶ

５月２２日（月）に、**下関市立大学経済学部　准教授　中上　裕有樹　先生**をお迎えし、「**データを科学する～統計学とデータサイエンス～**」をテーマとした出前講義を実施しました。近年、マスコミなどで取り上げられることが多い**データサイエンス**は、様々な大学でも学部が新設されており、来年度から下関市立大学にも新たに設置されます。探究科の２年次生６９人を対象としたこのたびの出前講義では、データを分析して図に表すことにより、**これまで気付いていなかった事象を深く考える**きっかけになることや、これにより**議論を充実させることができる**ことを学ぶことができました。また、数値で表すデータとの関連が希薄と思われる、浮世絵や小説を対象とした研究でも、これらの**特徴をデータに置き換えることにより新たな発見につながったこと**が紹介され、データサイエンスが扱う分野の広さを感じることができました。講義では、こうしたデータサイエンスの特徴に加え、**標本調査と全数調査の違い**や、**無作為抽出の方法**などについてもお話しいただきました。探究科の２年次生が取り組む課題研究では、**実態を踏まえたデータ**を収集し、考察しながら研究成果をまとめることが求められます。課題研究は、始まったばかりで、まだ、研究テーマを十分に絞りきれていないと思いますが、**調査や観察、実験の結果をしっかり活用**し、より**説得力のある研究**を目指して努力することを期待します。

普通科　は普通科を、　探究科　は探究科を対象としたプログラムです。